

平成 28 年 9 月 26 日  
九州地方整備局

## ＜阿蘇大橋地区の当面の進め方＞

「阿蘇大橋地区復旧技術検討会(第3回)」の結果を受け、九州地方整備局としての当面の進め方を下記に示します。

- 阿蘇大橋地区では、5月に工事着手して4ヶ月が経過しました。この間、無人化施工により工事用道路や土留盛土の造成などを行ってきました。現場では、降雨や霧による中止や阿蘇特有の“黒ボク”への対応など厳しい現場環境の施工でした。
- 前回の検討会にて示した「土砂処理対策」をもとに進められている滑落崖周辺の不安定土砂の除去、いわゆるラウンディングに関しては8月末に開始。
- 第3回復旧技術検討会では、ラウンディングの施工計画が承認され、これまでの現地状況や施工の実績も踏まえて、ラウンディングの施工及び有人施工のための安全対策を年内に完了する目処を示しました。
- 第4回復旧技術検討会では、有人施工を行うための安全対策の助言をいただくことにより、有人施工の着手が可能になるものと考えています。